



# 宮城の 頼れる弁護士

き さか り え  
木坂 理絵

(仙台ソレイユ法律事務所)



依頼者の方と同じ目線で  
解決に向けて率直にお話をしていきたい

―弁護士を目指したきっかけを  
教えてください。

大学は法学部で、一度企業の法務部門に就職しました。やりがいはあったのですが、そこで知り合った弁護士さんの仕事ぶりを見て、人の人生に関わっていく仕事がしたいという思いが強くなり、退職して司法試験に挑戦しました。一人ひとりを幸せにするサポートがしたい、という気持ちで今までやってきました。

―どういった分野のお仕事をなさっていますか？

家事事件、交通事故事件、保険関係の事件が多いです。家事事件ではやはり女性ということでも女性弁護士に相談したい方が少なくないですね。どうやって探したらいいかわからなかった、とおっしゃる方もいらっしやるので、私としても、サポートが必要な方に女性弁護士の存在をもっと知っていただきたいと考えています。また、企業経験があることで会社についての相談も頂戴しています。依頼者の方と同じ目線で向

き合っていくことを心がけています。

―これまでのお仕事で印象に残っていることはありますか。

ひどいDVの被害を受けていた方が、解決の糸口を見つけてお子さんを取り戻されて、お目にかかるたびに生気を取り戻された姿が印象に残っています。必要なサポートさえ届けば、本当の自分を取り戻して幸せになれるんだな、と改めて思いました。

―最後に、リラックス読者へのメッセージをお願いします。

弁護士に依頼することはその方にとって一生に一度あるかないかの大変な出来事です。「こんなことで相談するなんて…」と思うようなことでも、どうぞ気軽に電話ください。それで被害が防げたり、拡大しないで済むこともあります。当事務所には男性弁護士と女性弁護士が両方おりますので、ご希望の、あるいは両名での対応も可能です。是非お声がけください。